QS
72

QUICK SPACE 72H
組 立 ・ 取 扱 説 明 書

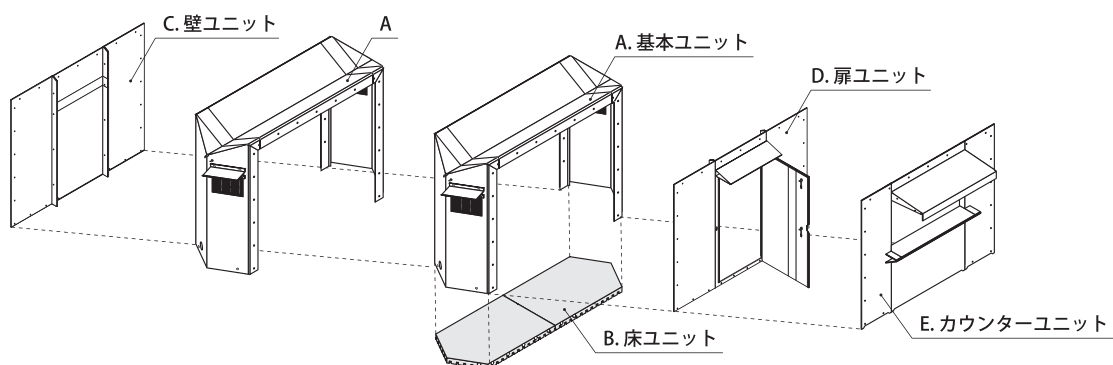
注意事項とお願い

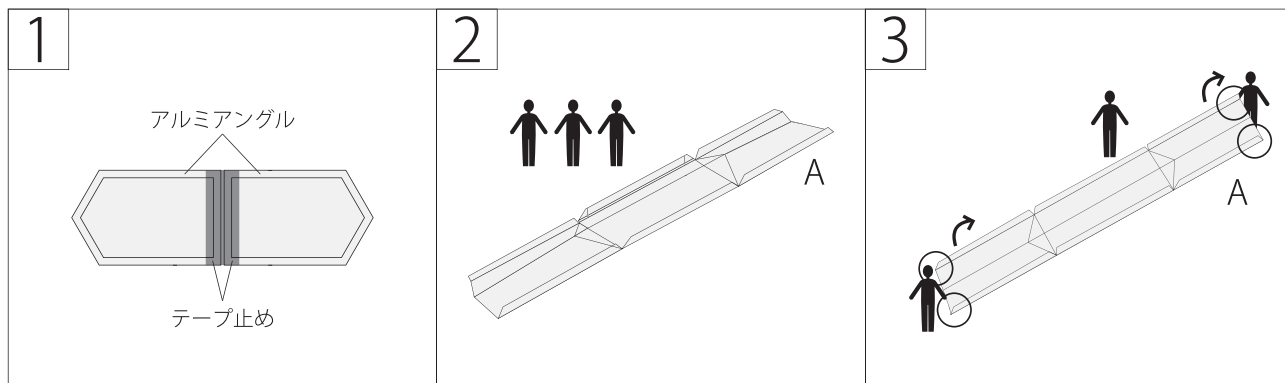
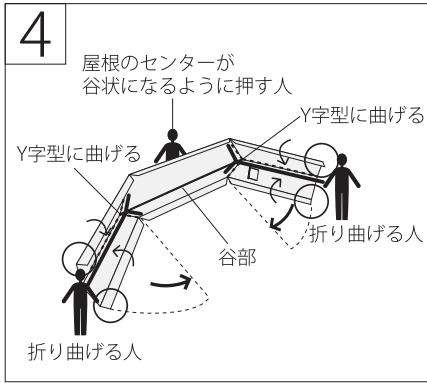
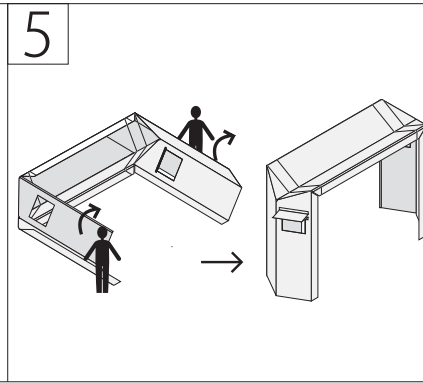
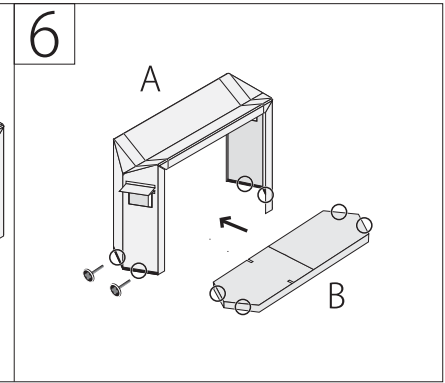
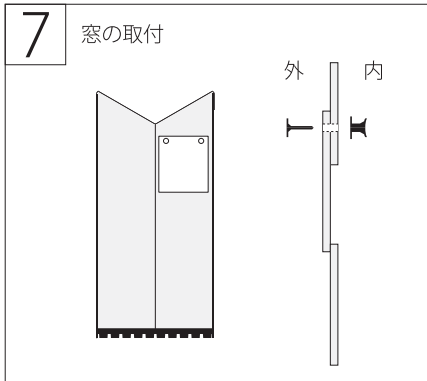
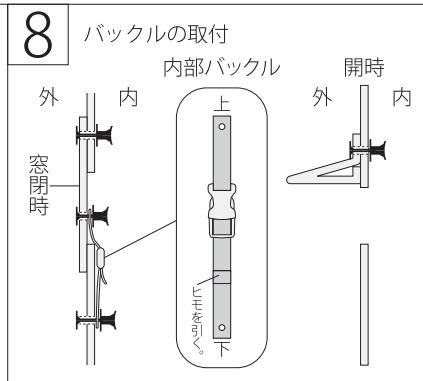
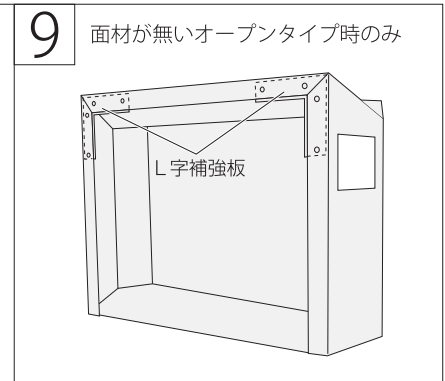
※ 当商品は非防炎仕様と防炎仕様があります。非防炎仕様は可燃材質ですので使用場所、目的に応じて使い分けて下さい。
※ 組立時には本「組立・取扱説明書」をよく読み、手順に沿って組み立てを行って下さい。
※ 組立時には安全面を考え必ず軍手の着用をお願い致します。
※ 組立後にむやみに本体を揺らしたり倒したりする行為は大変危険ですのでおやめ下さい。
※ よごれ等は布でから拭きして下さい。それでもおちない時は中性洗剤で拭き取って下さい。

保 証

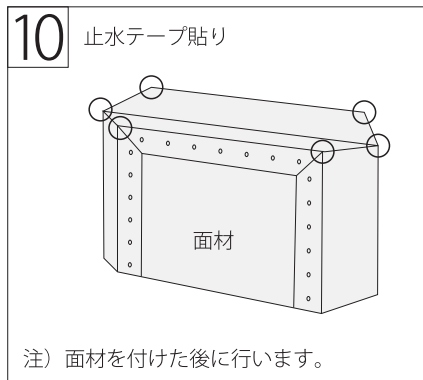
本製品の保証期間は仮設という概念から１年と致します。

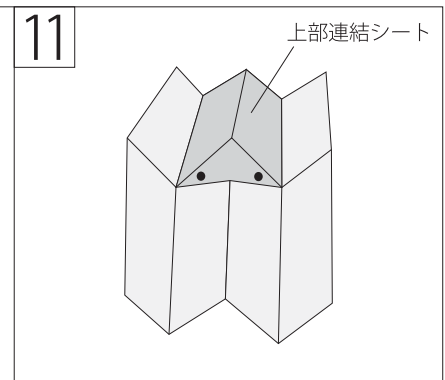
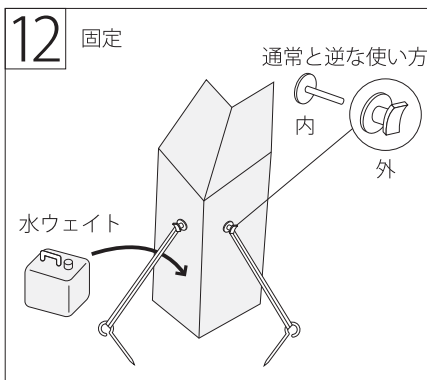
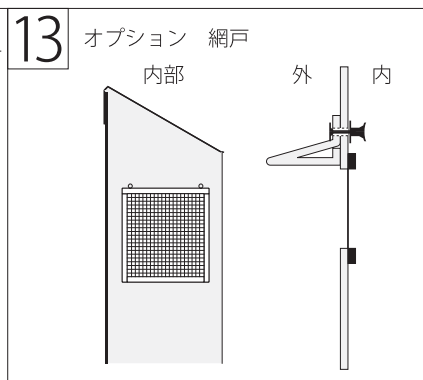
組み立てガイド（スチロール床仕様）

ユニットの種類と組み合わせ

基本ユニットAを連結したり、面材、C. 壁ユニット、D. 扉ユニット、E. カウンターユニットを自由に組み合わせる事ができます。

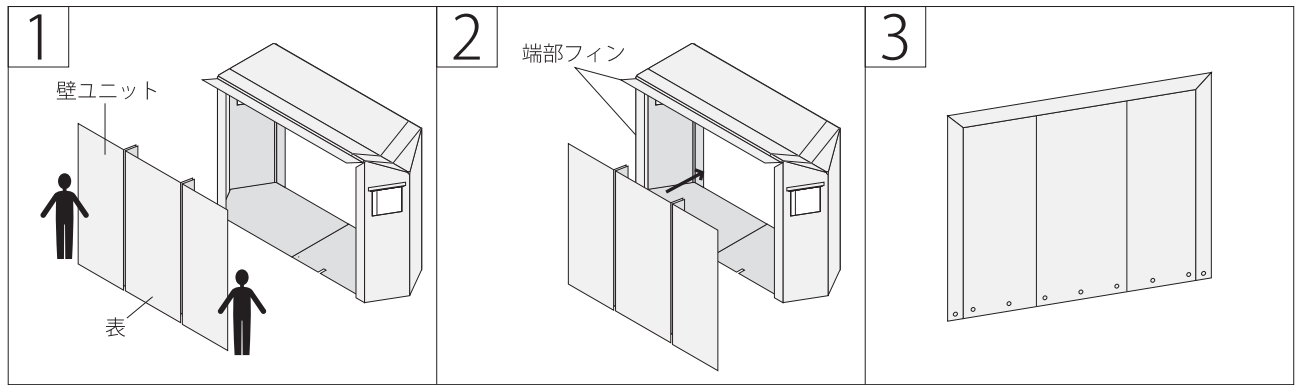
A. 基本ユニットの組立（スチロール床の場合）

1. 2枚の床を、アルミアングルが見える面を上にして市販の接着テープで止めます。
2. 3人の人員を配置します。梱包をあけ、折り曲げ罫線が見える面を上にして広げます。
3. ○の部分を持ち、Aを長手を軸に90度回転させます。

2人で○部分を持ちY字になるように内側に曲げ込みながら、1人は屋根の中央が谷状になるように押し、全体をコの字にします。

ゆっくり回転させます。

基本ユニットAと床Bの○印部分を樹脂部品で固定します。

窓は穴の位置に2ヶ所樹脂部品で止めます。

穴位置にバックルを図のように取付け、閉時はヒモを引き調整します。開時はひさしになります。

面材の無いオープンタイプの時は、上部左右のコーナーにL字補強板（オプション）で補強します。

（注）面材がある時は面材を必ず先に取り付けてから、次の10以降の手順で進めて下さい。

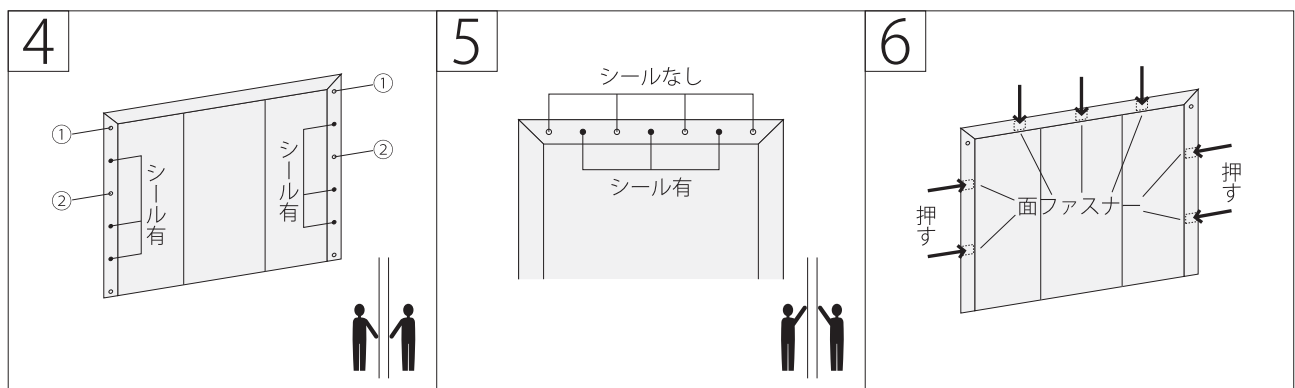
面材	**C 壁ユニット、D 扉ユニット、E カウンターユニット**

注）面材を付けた後に行います。

図の○印の部分に市販の止水テープ（100㎜）を貼り、雨が入らないようにします。

二連結以上の連結では連結の山部分に「上部連結シート」をかぶせ、両端部2ヶ所づつ樹脂部分で止めます。

最後に水ウェイトを置いたり、樹脂部品（通常と逆に使う）にロープで引張る等で固定します（風対策）。

オプションで図のように網戸や二重窓が付けられます。

面材の取付（スチロール床の場合）（C. 壁ユニット D. 扉ユニット E. カウンターユニット）共通

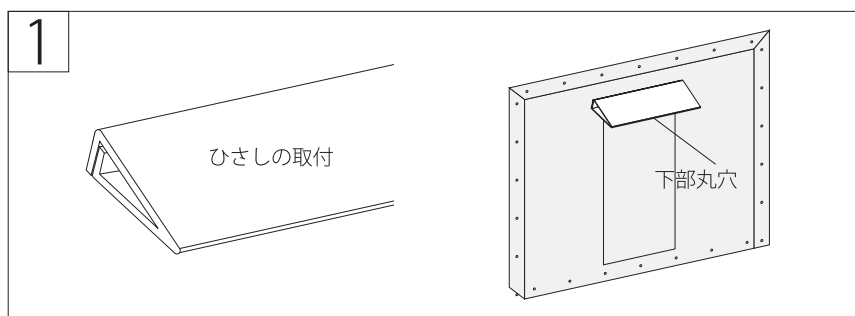
㊟ 下図は壁ユニットの例です。

面材ユニットを広げ、上下、表裏を確認します。（上下が違うと組めません）

面材ユニットを三方のフィンの中に入れます。

続いて面材の下部残り部を樹脂ボルトで止め固定します。（位置決めになります）この時、二人ペアで内外に配し止めます。

両たては黒シールが貼られていない部分に①②の順で樹脂ボルトで固定します。この時、二人ペアで内外に配し止めます。

上部は図の黒シールが貼られていない部分に樹脂ボルトで固定します。この時、二人ペアで内外に配し止めます。

上図の◌の部分には裏面に面ファスナーが貼ってありますので、たて、上共に矢印箇所を押して面ファスナーの接着を強めます。

D. 扉ユニットの場合

ひさしを図のように組み、本体穴位置に合わせ樹脂部品で止めます。両サイドは側から手を入れ、中央部は下部丸穴から手を入れ止めます。

E. カウンターユニットの場合